

【シンポジウム】

学術情報委員会企画

若手へのメッセージ：医療管理学研究の未来に

【座長】

池崎 澄江 先生（学術情報委員会）

伊藤 弘人 先生（学術情報委員）

【シンポジスト】

AI を活用した社会構想と政策提言

広井 良典 先生（京都大学）

病院経営の実践と医療管理学研究の接点

井上 貴裕 先生（千葉大学）

DX 時代に立ち向かう医療管理学研究の未来

根東 義明 先生（日本大学、学術情報委員会）

〔企画の趣旨〕

今後、医療管理学研究での活躍が期待される研究者に対して、社会構造、医療経済、情報化社会の 3 つの異なる視点からそれぞれの専門家にビジョンを示していただく。各演者の講演後に総合討論を実施し、医療管理学が立ち向かうべきこれからの課題は何か、それらを解決するためにはどのような取り組みが必要なのかを可視化する。医療管理学研究の未来像を浮き彫りにすることを本シンポジウムの到達目標としたい。